

原発事故から 15 年 今こそ原発ゼロと再生可能エ ネルギーへの転換を

福島原発事故から 15 年を迎えます。福島では復興、復旧が道半ばで、原発の安全性や避難計画の未整備、核のゴミ問題など、多くの事が未解決です。しかし政府は原発回帰に大きく舵を切りました。関西電力による美浜原発の次世代型原発への立て替え方針、新潟県知事による柏崎刈羽原発の再稼働容認、北海道知事による泊原発再稼働容認と政府の方針に呼応する発言が続いています。これらは住民・国民不在の発言であり、原発事故の教訓を忘れ去り、被害から目を背け、今なお苦しんでおられる被災者の方々を冒瀆する行為です。

世界ではコストやリスクが高い原発から、低コストで安い電力が供給できる再生可能エネルギーへの転換が進んでいます。

原発事故から 15 年、今こそ原発再稼働反対、原発ゼロをめざす全国各地のたたかいや、市民と野党の共闘をさらに発展させ、住民本位の福島復興と原発ゼロを実現させる運動を大きく広げましょう。

膳所診療所が所属する全国組織「全日本民医連」は「原発ゼロと再生可能エネルギーへの転換を求める請願書名」に取り組んでいます。是非署名にご協力ください。

注意：住所は「//」ではなく、同じ場合もお書きください。また署名部分だけ切り離すと無効になりますので、そのまま返信用封筒で返信してください。

●今年度の自治体がん検診はお済みですか？

(40 歳以上の大津市民)

★肺がん検診（胸部レントゲン）800 円

（国保、生保、非課税、65 歳以上の方は無料）

★大腸がん検診（便鮮血検査）800 円

（国保、生保、非課税、70 歳以上の方は無料）

※2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）にまだ受けていない方は 3 月末まで受けられます